

AQUAXMGRID イニシアチブ & ALANコンソーシアム

フードテックシンポジウム

閉会の挨拶



一般社団法人 電子情報技術産業協会
チーフ
飯沼 拓也



リアルタイム翻訳 Wordly

JEITAは、Society 5.0に向けた社会課題を解決するためにあらゆる産業を繋げ、IT/エレクトロニクス産業を中核にしたステークホルダーを結節するプラットフォームの実現を目指しています。

JEITAの主な会員・機能

理事・正副会長会社



機能

政策提言
(主にMETI)

調査統計

課題解決

市場創出

海洋産業への取組

ALANコンソーシアム (2018年～ → 方針変更)

28団体 (3研究所/12大学/13企業)
水中技術課題の解決と社会実装に向けて
多様なステークホルダーが連携



正会員 13社

アクアジャスト	NECネットエスアイ	京セラ	KDDI総合研究所
五洋建設	商船三井	太陽誘電	TISソリューションリンク
東洋建設	トリマティス	日亜化学工業	浜松ホトニクス
富士通			

特別会員 15機関

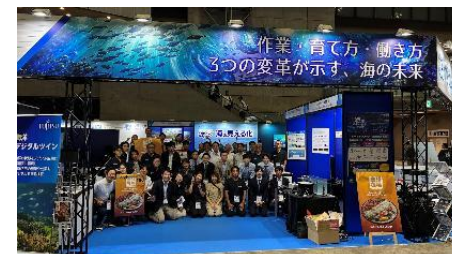
海洋研究開発機構	産業総合研究所	情報通信研究機構	青山学院大学
追手門大学	香川大学	千葉大学	千葉工業大学
東海大学	東京科学大学	東北大学	名古屋工業大学
日本女子大学	名城大学	山梨大学	

社会実装に向けた取組

海のアバターの社会実装を進める会
主催：福島イノベーション・コースト構想推進機構
運営：ALANコンソーシアム (JEITA)



CEATE海洋デジタル社会パビリオン
主催・運営：JEITA



オーシャンテックコンソーシアム

ワーキンググループ（WG）による検討

海洋データ標準化
API策定

通信・ハード
規格化

実証環境
シェアリング

セミナー
デモ展示



水産・養殖



建設事業者



水中ドローン
デバイス・機器
メーカー



システムベンダー



ネットワーク
事業者



材料・部品
メーカー



大学・研究機関

etc.

ユーザーの課題を起点にベンダーとの共創

本コンソーシアムは、デジタルで「海の可視化」と「産業の自動化」を実現し、持続可能な海の豊かさを次世代へ引き継ぐために、海洋・水産事業者、IT・エレクトロニクス企業、スタートアップ、アカデミア・研究機関等が共創する、新たな枠組み。

CEATEC Combined Exhibition of Advanced Technologies

2000年より開催（2026年10月13-17に開催）

Society5.0（超スマート社会）の実現に向けて、世界観を体現



主催



共催



CEATEC 2026海洋デジタル社会パビリオン開催

JEITA

